

市長会から選出する各種団体等の役職について

平成29年6月6日

◎長野県から要請されたもの（危機管理建設部会所管）

○ 消防防災航空体制のあり方検討会（委員）《平成29年5月24日選出》

飯山市長 足立 正 則

伊那市長 白 鳥 孝



29 消第 118 号

平成 29 年 (2017 年) 5 月 18 日

長野県市長会長 様

長野県知事 阿 部 守



消防防災航空体制のあり方検討会及び作業部会の委員の推薦について (依頼)

日頃から県消防防災行政に御理解、御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、去る 3 月 5 日に発生した県消防防災ヘリコプター事故により、消防防災航空体制の機能が失われていることから、今後のあり方について、市町村及び消防本部の御協力を得ながら検討を行う場として、消防防災航空体制のあり方検討会 (以下「検討会」という。)を設置することといたしました。

つきましては、短期間での依頼となり大変恐縮ですが、検討会及び作業部会の委員として下記のとおり推薦いただきますよう、お願い申し上げます。

記

1 推薦いただきたい委員

別添「消防防災航空体制のあり方検討会設置要綱」

第 3 条第 3 項第 1 号の委員として 市長 2 名

第 4 条第 4 項第 1 号の幹事として 市職員 2 名

2 推薦方法

5 月 25 日 (木) までに、別紙推薦書により、危機管理部消防課あて推薦してください。

長野県危機管理部消防課総務係
課長 花岡 徹 担当 前沢 直隆
電話 026-235-7407 (直通)
メール shobo@pref.nagano.lg.jp

今後の消防防災航空体制のあり方を検討するため、検討会を設置します

今後の消防防災航空体制のあり方について、県、市町村、消防本部が一体となって検討する場として、「消防防災航空体制のあり方検討会」を設けます。

1 名 称

検討会の名称は、「消防防災航空体制のあり方検討会」とする。

2 検討する事項

- 当面の消防防災航空体制について
- 中長期的な消防防災航空体制について

3 組 織

【検討会】

座長は、県危機管理監兼危機管理部長の池田秀幸が務め、委員については、市町村長 4 名、消防長 4 名にお願いします。

※別添名簿のとおり

【作業部会】

座長：消防課長

委員：市町村（4 名）、消防本部（13 名）、航空センター長 計 19 名

※オブザーバーとして、航空専門家などから随時意見を聴取

危機管理部消防課
(課長)花岡 徹 (担当)前沢 直隆
電話：026-235-7407 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 5202
FAX：026-233-4332
E-mail：shobo@pref.nagano.lg.jp

消防防災航空体制のあり方検討会 委員名簿

【検討会】

区分	職 名	氏 名
県	危機管理監兼危機管理部長	池田 秀幸
市町村	伊那市長	白鳥 孝
	飯山市長	足立 正則
	高森町長	熊谷 元尋
	小布施町長	市村 良三
消防本部	長野市消防局長	込山 忠憲
	松本広域消防局長	清水 哲弥
	佐久広域連合消防本部消防長	小平 学
	上伊那広域消防本部消防長	田畑 公德

※敬称略

【作業部会】

区分	メンバー
県	消防課長、消防防災航空センター所長
市町村	伊那市、飯山市、高森町、小布施町
消防本部	県内全 13 消防本部

※オブザーバーとして、航空専門家、県消防防災航空センター隊員OBなど。